

記入例 1

(受験申込書 記載様式)

業務経歴証明書

- 太枠内に受験資格要件に該当する経歴・業務経験を記入して下さい。
- 用紙が一枚で書ききれない場合は用紙をコピーして下さい。

受験都市	東京都		受験番号		
受験資格区分	公共建築工事品質確保技術者 <input checked="" type="checkbox"/> (I) <input type="checkbox"/> (II) ■印		受験資格B要件に該当する資格 (資格証のコピーが必要)	※論文の一部免除の場合	
(I) を受験する場合は、A・B両要件が必要です。 また、(I)(II)の併願はできません。			名称 一級建築士	公共建築品確技術者 (II) の資格登録者	
			番号 ○○○○	番号	
			登録 S・H ○○年○○月○○日	登録 H 年 月 日	
氏名	建築太郎		生年月日・年齢 (H**, 6. 30現在)		
現在の勤務先	○○県県土整備部		(S) H ○○年 ○月○○日 (○○)歳		
経歴番号	経歴時の勤務先 (派遣先等ではありません)	所在地 (都道府県 市区町村)	地位 職名	発注機関名 業務名・工事名等	在職期間
				立場 (プルダウンメニューから選択してください。)	
受験資格 A 要件に該当する経歴・業務経験 (H**, 6. 30現在)					
A-①	○○県 県土整備部営繕課	○○県 ▲▲市	課長補佐	県土整備部営繕課 ○○体育馆建築工事他 ア) 発注関係事務に指導的立場	H○○年○月から H○○年○月まで ○年○ヶ月
A-②	○○県 県土整備部営繕課	○○県 ▲▲市		県土整備部営繕課 入札及び契約手続き ア) 発注関係事務に指導的立場	H○○年○月から H○○年○月まで ○年○ヶ月
A-③					発注機関については、本制度では募集要項P 6(注1)以外 の機関の経歴は認められません。
A-④					年 月から 年 月まで 年 ケ月
A-⑤	A要件、B要件を満たす業務経験の場合、二 のように両方に記載できます。		該当する場合には、「総合評価」か「CM業務」の どちらかを選択してください。		
A 合計 ○年○ヶ月					
受験資格 B 要件に該当する経歴・業務経験 (H**, 6. 30現在)					
B-①	○○県 県土整備部営繕課	○○県 ▲▲市	課長補佐	県土整備部営繕課 入札及び契約手続き ア) 総合評価に係る審査事務に指導的立場	H○○年○月から H○○年○月まで ○年○ヶ月
B-②					□総合評価, □CM業務 ■印
B 合計 ○年○ヶ月					

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日
申請者 氏 名

建築太郎 印

上記のとおり間違いないことを証明する。

平成 年 月 日
証明者 官職 氏名
又は代表者氏名○○県県土整備部
部長 品確一郎 印

- 証明は、現在の勤務先又は証明書に記載した直近の勤務先から受けて下さい。
- 受験資格要件の区分 (A・B) は、募集要項4、5ページを参照して下さい。(A : 発注関係事務に関する経験の要件、B : 品質確保に関する経験の要件)